

創業 180 周年特別企画

「綴織壁掛 春郊鷹狩 100 年を語り継ぐ断機の綴」展

川島織物文化館 2022 年 12 月 15 日 (木) ~ 2023 年 12 月 26 日 (火)



「断機の綴」132×615cm 1912 年

株式会社川島織物セルコン（本社：京都市左京区 社長：木村弘一）は、本社に併設の川島織物文化館（京都市左京区）で、創業 180 周年特別企画「綴織壁掛 春郊鷹狩 100 年を語り継ぐ断機の綴」展を 12 月 15 日（木）より開催、川島織物セルコンのモノづくりに大きな影響を与え続けている一対の綴織壁掛「春郊鷹狩」「秋庭観楓」にまつわるエピソードを紹介します。

「春郊鷹狩」「秋庭観楓」は、1923（大正 12）～1924（大正 13）年にかけて明治宮殿（宮内省、当時）に納入した綴織壁掛です。川島織物セルコンは、明治中期に室内装飾織物の生産を開始し、1888（明治 21）年から第二次世界大戦で焼失するまで皇居として使われた明治宮殿にも様々な織物を納めています。

明治宮殿は、英国から招かれ日本の近代建築の基礎を築いたジョサイア・コンドルの弟子のひとり片山東熊が設計を手掛けた和洋折衷の建築物です。当時、日本には国産の室内装飾用織物はほとんど無く、欧州視察から帰国したばかりの二代川島甚兵衛は、正殿の柱隠し、西溜之間に掛けられた綴織壁掛「富士巻狩」など多くの織物を採用いただきました。

中でも、川島織物セルコンのモノづくりに大きな教訓を与えたのが、「富士巻狩」の架け替え用としてお納めした綴織壁掛「春郊鷹狩」「秋庭観楓」です。

織りの工程に取り掛かったのが、1920（大正 9）年という第一次世界大戦の終戦から間もない時期で、良質の染料が入手できないなど多くの困難に直面しました。製作途中で品質に不確かな要素が発見され、このままでは納入できないと一度は製作途中で経糸（たていと）を切断し製造を中止。その後、調査・研究を重ね作り直したという経緯もありました。経糸が切られたこの織物は、この時の訓えを語り継ぐため「断機の綴」として保存、当社のモノづくりの心を伝えていきます。

川島織物セルコンのモノづくりの一端を是非ご覧ください。

開催概要

タイトル：綴織壁掛 春郊鷹狩 100 年を語り継ぐ断機の綴
会期：2022 年 12 月 15 日 (木) ~ 2023 年 12 月 26 日 (火)
場所：川島織物文化館

(京都市左京区静海市原町 265)

休館日：土・日・祝祭日、夏期、年末年始、
川島織物セルコン休業日

入館料：無料

- ※ ご見学は完全事前予約制です。
- ※ 新型コロナウイルス感染防止対策を実施しています。

詳細は ホームページ をご確認ください。

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

■ 主な展示作品



- 上段左 綴織壁掛 原画（屏風）「春郊鷹狩」澤部清五郎 筆（1917）
- 上段右 古写真 綴織壁掛「春郊鷹狩」織り上がり時（1923）
- 中段左 綴織壁掛 原画（屏風）「秋庭観楓」澤部清五郎 筆（1917）
- 中段右 古写真 綴織壁掛「秋庭観楓」織り上がり時（1923）
- 下段 古写真 綴織壁掛「春郊鷹狩」「秋庭観楓」製織風景（1922 頃）

■川島織物文化館 概要

1889（明治 22）年に二代川島甚兵衛が京都・三条高倉に建てた三階建ての洋館「織物参考館」に始まる国内最古の企業博物館。初代・二代 川島甚兵衛がモノづくりの研究のため世界中から収集した染織品、古書類、製作してきた原画類・試織など、織物に関する貴重な資料を保管しています。館内では、これらの史資料や当社が手がけてきたプロジェクトにまつわる資料やエピソードを紹介し、織物の魅力や当社のこだわりのモノづくりを紹介しています。



所在地：〒601-1192 京都市左京区静海市原町 265

株式会社川島織物セルコン内

TEL：075-741-4120

開館時間：午前 10 時～午後 4 時 30 分（入館は午後 4 時まで）

休館日：土、日、祝祭日、夏期・年末年始（川島織物セルコン休業日）

入館料：無料

見学予約：見学は事前予約制

見学希望日の前日 16 時までに電話でお申込みください。

（※月曜日ご来館希望の場合は前週金曜日）

ご予約専用 TEL：075-741-4323

ホームページ：<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

アクセス：●地下鉄「国際会館」駅より

・京都バス（50/52 系統）「小町寺」下車 徒歩約 5 分

・タクシー 約 10 分

●叡山電車 鞍馬線「市原」駅下車 徒歩約 7 分

●京都駅より タクシーで約 40 分

■川島織物文化館の運営について

川島織物文化館は、新型コロナウイルス感染防止のため、手洗い・うがい・マスク

の着用の徹底、咳エチケットの実施などの対策を講じた上で、運営をしています。ご不便をおかけいたしますが、ご来館のお客さまにもご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

